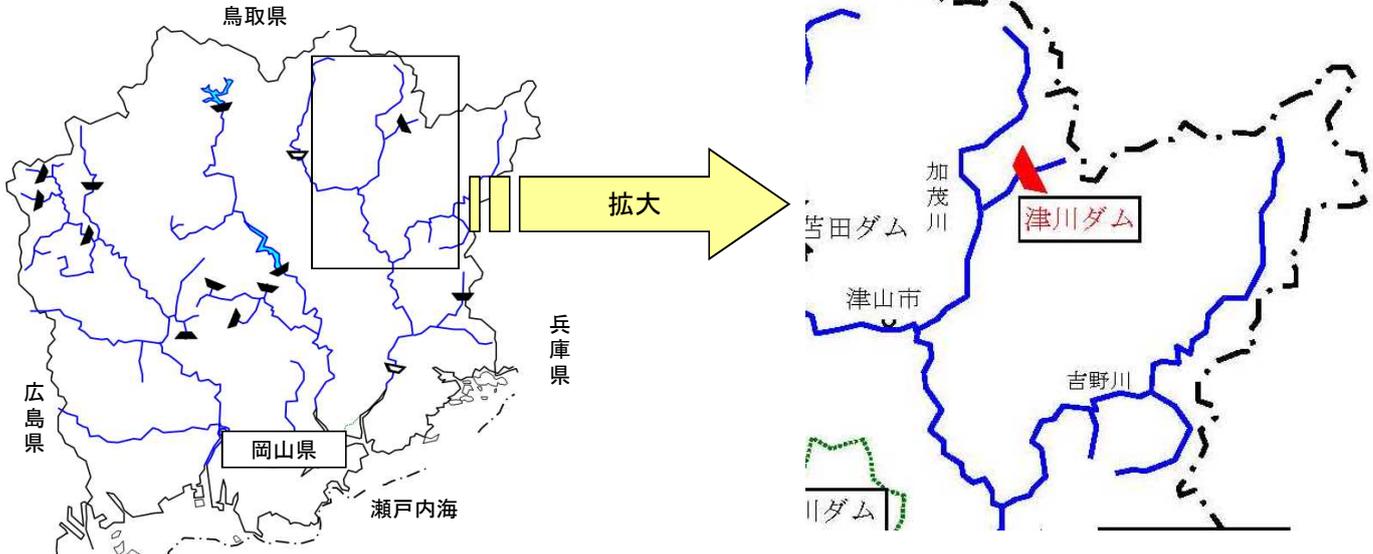


津川ダムの洪水調節効果について

平成30年7月5日から9日にかけて、前線による降雨に対して、津川ダム洪水調節により下流河川の水位を低下させました。

津川ダム位置図

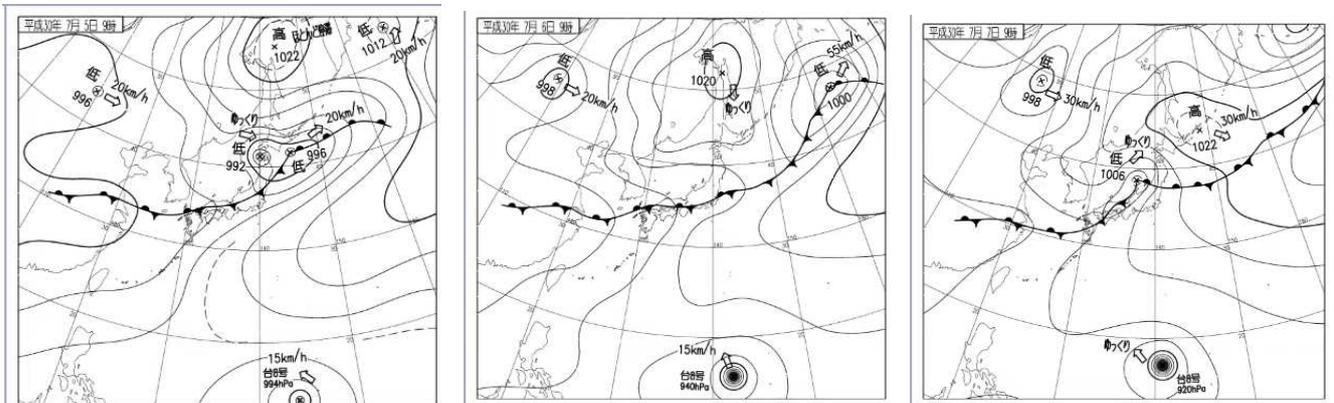


洪水の原因となった降雨の概要

7月5日から9日にかけて、前線が西日本に停滞し前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となり岡山県各地で激しい雨が断続的に降り大雨となった。

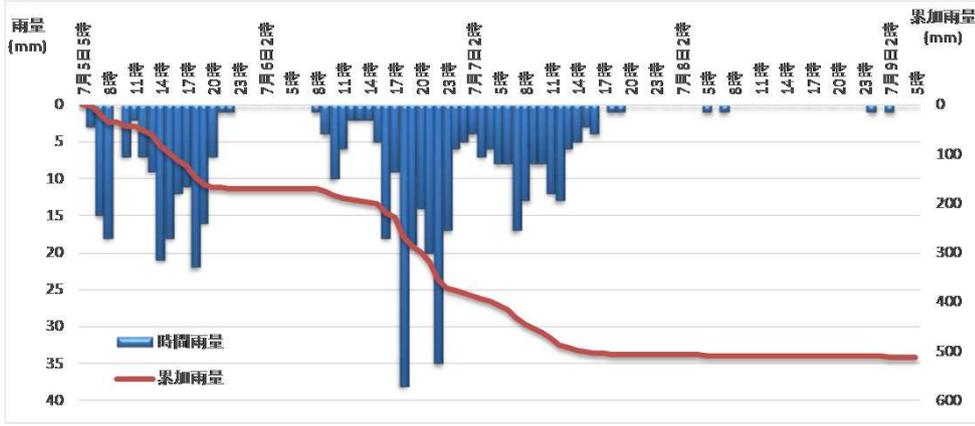
○津川ダム流域平均雨量 516mm(7月5日5時～7月9日5時)

気象庁-天気図 7月5日9時～7日9時

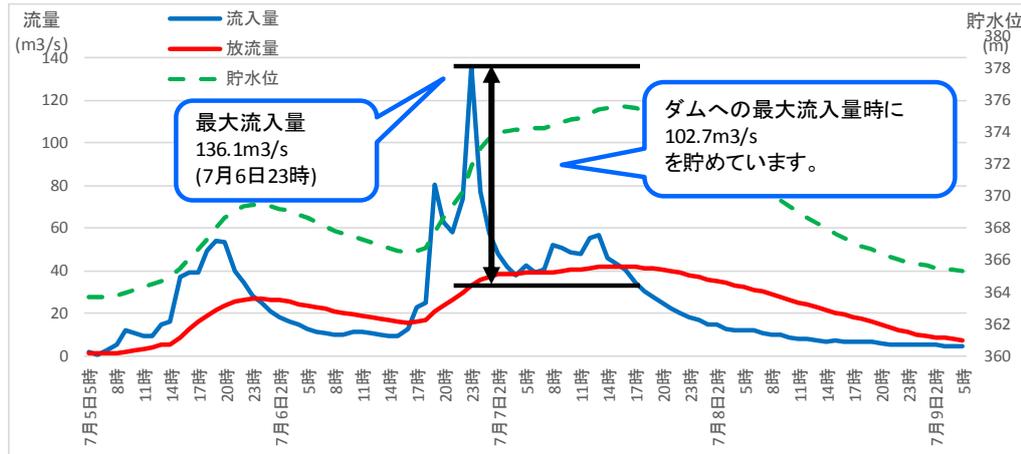


津川ダム ハイドロ・流量

・津川ダム上流での降雨状況



・津川ダムへの流入状況ならびに放流状況



奥津川観測所横断面図(津川ダムの洪水調節効果)

奥津川観測所において、約1.07mの水位低減効果がありました。

